

会員各位

日本ビジネス実務学会 九州・沖縄ブロック  
ブロックリーダー 見館 好隆

## 第65回九州・沖縄ブロック研究会(オンライン) について(第二報)

拝啓 皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

第65回ブロック研究会のプログラムが確定しましたので、ご連絡いたします。前半は3件の会員による研究発表、後半の基調講演は「大学における『越境学習』の活用について」、越境学習研究の第一人者である石山恒貴氏(法政大学大学院教授)にご登壇いただき、2部構成です。

大学教育の今後の展望を再考する貴重な時間になると思います。基調講演からだけの参加も可能です。奮ってご参加ください。  
敬具

記

1. 開催日時: 2023年2月25日(土) 13:30~17:30(予定)
2. 開催形式: オンライン(Zoom)
3. ブロック研究会 次第(予定): ※研究発表の件数により変更される可能性があります。  
 ▶ 13:30~ 挨拶・事務連絡



- ▶ 13:35~15:10 研究発表<発表20分質疑応答10分>
  - ①石橋慶一(中村学園大学短期大学部)  
「キャリア開発学科における組織的編入学支援の取り組みの現状と課題」
  - ②村江史年(北九州市立大学)  
「(仮題)被災地に残る廃校等を活用した防災学習プログラムの開発」
  - ③見館好隆(北九州市立大学)  
「越境学習が大学生のキャリア形成に寄与する可能性の検討『奈良県川上村スタディーツアー』の事例を用いて」
- ▶ 16:00~17:30 基調講演(パネルディスカッション)

### 「大学における『越境学習』の活用について」 講師:石山 恒貴氏(法政大学大学院教授)

大学・短大の教育は、VUCA時代に対応できているか?企業団体におけるVUCA時代に向けた人材育成として注目されているのが「越境学習」です。「越境学習」とは「自分にとってのホームとアウェイを行ったり来たりして学ぶこと」であり、具体例としては他の企業やNPO等への出向、社外の勉強会やワークショップへの参加、ビジネススクールや社会人大学の受講、ボランティア活動やワーケーションなどを指します。その成果としてVUCA時代に必須となる「新しいこと」や「変革」を成し遂げる上で、の原動力、「冒険する力」などが獲得されています。大学教育では、海外留学やPBL、インターンシップ、地域活動などアウェイの機会は豊富にありますが、これらをどうやって有効活用できるのか。越境学習に詳しい石山恒貴先生に講演いただき、その後グループワークで皆様と議論を深めていく予定です。

4. 参加費: 無料
5. 研究会参加申込締切: 2023年2月20日(月)  
右の参加申込formもしくはQRコードからお申込みください。 <https://forms.gle/yjsEkYRZbuh5AwCg6>
6. 研究発表申込・問合せ先: 日本ビジネス実務学会九州・沖縄ブロック事務局 [jsabs.kyushu@gmail.com](mailto:jsabs.kyushu@gmail.com)



以上